

小論文・面接に関するアンケート

一般	推薦	AO	学士入学 (Oをつ)	日程/方式
日本獣医 生命科学大学 獣医 学部 獣医 学科			専攻	

①小論文	②適性試験	③面接
有(1次・2次) / 無	有(1次・2次) / 無	有(1次・2次) / 無

① 小論文

テーマ: 動物の長寿化と獣医療	添付資料: (有/無)
時間: 60分	字数: 400字

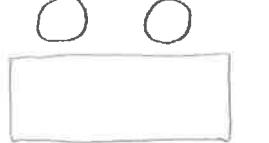
② 適性試験

適性試験の内容: 英語 (40問)	数学 (35問)
・短い英文の穴埋め (5枚)	・IA (ほぼ全24範囲)
・会話表現 (4枚)	・17の設問につき1マーク (答えが4枚)
・文法 (4枚)	・基礎問題のみ
・ワクセント・発音 (4枚)	
時間: 90分	形式: 全2マーク

感想・印象:

数学は比較的簡単。英語が若干出題形式が変わっていて驚いた。
どちらも合わせて90分。時計は自参考の方が良い。

③ 面接

形式:	個人面接 グループ面接・グループ討論面接	面接室の配置 (面接者: ○、受験生: ●)
その他 ()		
時間:	10 ~ 15分	
面接者の人数:	2人	
受験者の人数:	1人	

面接の進行と質問内容:

- ・「マイクロ開き」がなけれ。(各部屋にマイクース(各々が面接している))
- ・志望動機等にはほぼ聞かれて口頭試験問がメイン
- ・自己申告書から興味がある分野(=2つ)の抽出り下げ
- ・「鳥インフルエンザ」「野生動物の鳥区除」(=2つ)
- ・獣医師の職域(=2つ)
- ・(オーディション有)面接官との距離が近いため声は聞こえる

雰囲気・印象・後輩へのアドバイス:

小論文も面接も専門知識があると良いと思う。
優化球が「明めかねば」、あせらず「対応」で「もうようじいておくと安心」。
面接の雰囲気は懐やかで「压迫」はしない。
10分目安で明少前後可。
推薦は専門外の部分での評価が重視されます! 頑張って下さい!

小論文・面接に関するアンケート

一般	<input checked="" type="checkbox"/>	AO	学士入学	(○をつけて)
北里	大学	獣医 学部	獣医 学科	専攻
				日程/方式

①小論文	②適性試験	③面接
有(1次・2次) / <input checked="" type="radio"/>	有(1次・2次) / <input checked="" type="radio"/>	無

① 小 論 文

テーマ:	添付資料:(有/無)
時間:	字数:

② 適 性 試 験

適性試験の内容: 数学: 大問27(全部6問) → ドリル、2次問題 英語: 長文27 理科: 物理、化学、生物 各17. 生物 → 免疫、発生、遺伝学 時間: 90分 形式: 基礎知識試験	
感想・印象: 数学: 典型概念をおさえながら行動が良い。 毎年ドリルが必ず出る。 英語: 専門的な内容が出る。 生物: 满遍なく出る。記述符等は絶対ある。	

③ 面 接

形式:	<input checked="" type="radio"/> 個別面接 グループ面接・グループ討論面接
その他 ()	
時間:	10~15分
面接者の人数:	2人
受験者の人数:	1人

面接室の配置(面接者:○、受験生:●)



面接の進行と質問内容:

- ・獣医学部志望理由
- ・獣医師の職域
- ・獣医師の社会的役割
- ・オーバーキャップに行ったりか
- ・本掌の印象
- ・掌力試験の出来
- ・体に自信はあるか
- ・出席日数
- ・地元はどな所か
- ・ボランティア活動
- ・高校での課外活動
- ・体には自信あるか
- ・十和田で何をしてるか
- ・最近気温
- ・なぜ本掌なの
- ・十和田の印象
- ・実験動物について

雰囲気・印象・後輩へのアドバイス:

現役の時と比べて、専門的なことや、これまでの本掌、掌部への想いや覚悟があるのかについて詳しく聞かれて。
試験の前までは、獣医学の時事問題や実験動物についても目を通していくほうが良いです。